

河川伝統技術名称：**石 橋**

分 類：木橋以外の橋 年 代：19 世紀代

河 川 名：菊池川

都道府県 / 地先：熊本県 / 菊池市他



48 永山橋（菊池市）県指定重要文化財
架橋 旧文政7年・新明治11年 石工 旧・小坂勘五郎
新・橋本勘五郎 長さ61.00m 幅4.60m 高さ18.00m
径間20.60m 供矢7.90m



53 立門橋（菊池市）県指定重要文化財
架橋 万延元年 石工 宇市
長さ75.00m 幅3.60m 高さ11.40m
径間21.70m 供矢8.60m



67 地藏橋（大津町）町指定文化財
架橋 文化11年（推定） 石工 勘太郎（推定）
長さ7.50m 幅4.35m 高さ3.65m
径間6.00m 供矢3.00m



73 井口橋（菊陽町）
架橋 江戸末期（推定） 石工 不明
長さ10.75m 幅3.00m 高さ2.65m

資料：「菊池川流域見聞録」、建設省 菊池川工事事務所 / 竜門ダム建設事務所

（概 要）熊本県は日本一の石橋の里といわれる。中でも、菊池川流域には、県下でも早くから石橋の築造が行われ、それが江戸後期になり、種山石工集団の誕生と共に、県内全域に広まったといわれる。